あなたと議会の情報ネットワーク

あおぞら21

熊本県・みふね町議会

「御船高校マスコットキャラクター「ミフネコ」誕生!」
（11月8日　御船高校文化祭）

令和６年度議会全体研修…… 2
あおぞら会議報告（みふね中山間地域定住支援センター）・視察受入…… 4
シリーズ「学校のいま」小坂小学校 …… 5

議会HPはこちら

No.205
10月議会
R6.11

©2010熊本県くまモン2024年11月8日

令和６年度

議会全体研修

御船町は台湾企業 TSMC の熊本県進出に伴い、近隣自治体として企業誘致に向けた取組を進行中である。
議会はその計画について現地を視察した。

日程 令和6年10月15日(火)～18日(金)

場所 台湾

研修レポート①

総務文教常任委員会　委員　**増田安至**

初日は移動のみだったが、2日目には①肥後銀行台湾支店、②新竹科学園区、③工業技術研究院の3つで研修を行った。

①肥後銀行台湾支店

新聞記事でもご存じの方は多いが、肥後銀行は台湾に国外支店を開設した。進出の理由を知る機会は少ない。そこで肥後銀行台北事務所の本島知明支店長から説明を頂いた。

台湾は日本以上に少子高齢化が深刻で、出生率は世界最低であるとのこと。女性の社会進出も相まって日本への旅行者も増え、コロナ前には台湾人の4.8人に一人が日本に旅行しており、そのうちの40%がリピーターとして訪れていると伺った。

肥後銀行では、TSMCの熊本進出に伴い、熊本の知名度アップがさらなる目標であり、銀行の業務は①市場調査、②販路の拡大、③企業間のマッチング支援、④日台双方の企業進出支援。課題として、熊本の交通渋滞、地価の高騰と言われていた。

②新竹科学園区（新竹サイエンスパーク）

台湾には5つの工業技術研究所(バイオテックパーク・后里パーク・中興パーク・虎尾パーク・嘉義パーク）があり、その一つが「新竹科学園」である。

台湾はこれまで世界中に600社以上が海外進出しており、熊本ではTSMCの菊陽進出が有名である。藤木町長は、2022年から台湾訪問を始め、真剣かつ実現に向けての具体的な話がなされてきた。以前、御船町が開催した企業説明会では、90社以上の企業が参加され関心の高さを実感したそうだ。台湾の人は、「人と人との出会いを大切に」を原則として、非常に情の熱い人が多い。これからも多くの企業誘致が進むよう連絡・連携を望んでいるとのこと。

新竹サイエンスパークでの研修

③工業技術研究院

1980年に1467ヘクタールの敷地に台湾のデーターセンターとして設立された企業である。熊本大学とも取引があり、2023年度の売上げは1兆4200億台湾元(当時のレートは、1元＝5円)である。「パソコン⇒集積回路⇒イノベーション⇒スマート」への変遷について説明いただいた。一連の研究には博士以上の学歴1275名・修士4112名・学士1130名、ほかOB・OGなど28,416名が就業されている。

熊本に企業誘致を考えているわが国でも、世界情勢不安のなか、グローバルな展開が期待される分野である。可能性は無限大。御船町の可能性を信じ、これからの進展を注視していきたい。

工業技術研究院内の見学

議会用語解説

議会における視察研修とは地方自治法（第100条第13項）及び御船町議会会議規則第122条に基づき、議案の審査や事務の調査、議会において必要があると認められる場合に、議員や委員を派遣して行われる研修のこと

研修レポート②

産業厚生常任委員会　副委員長　**成瀬 育枝**

【台北市データセンター視察】

データセンターとは、企業に代わりサーバーを設置し、データの保管と分析等を委託される施設である。AI技術の発展が目覚ましい近年においては、企業活動にますます欠かせない業務となっている。

今回は、特別に施設内を見学させて頂いた。日本に進出する場合、求めるものは何か質問した。それに対し現地に専門人材の供給力があるか、受け入れ態勢はあるかなど述べられた。

データーセンター内の機器について説明を受けた

【台中市清水区役所へ表敬訪問】

台北から車で2時間程南西にある台中市清水区役所へ表敬訪問した。

清水区役所では、歓迎のお出迎えがありお互いの挨拶につづき首長・議員・執行部間で意見交流させていただいた。

清水区役所での意見交換

自然豊かで市街地から少し外れた郊外にあり、大きな地震の経験、歴史・文化・音楽に力を入れたりと御船町と共通する点が多い。

【清水小学校訪問】

清水区では子供達の教育に力を入れられており、特に音楽については小学校・中学校・高校それぞれで音楽専科のクラスがある。

小学校では、素晴らしい合唱及び演奏を披露して頂いた。低学年の児童がバイオリンなどの弦楽器を上手に演奏しているのに驚かされた。

清水区の蔡慶生（サイケイセイ）区長は挨拶の中で「観光・文化・教育について、密接に連携することにより、双方が繁栄することを願っている。」と述べられた。

清水小学校での歓迎演奏会

清水区との友好関係を築くことで、観光や歴史・文化が子供達の地域への誇りと愛着などを醸成されると感じた。また、それによって御船町独自の子育て環境が充実していくのではと期待を膨らませる訪問であった。

議会用語解説

御船町議会用語「**あおぞら会議**」とは御船町基本条例第9条に定めた「議会と町民が意見交換し、その意見を町政に反映させる会議」のこと

あおぞら会議報告

住民と議員の意見交換

副議長　**田上 忍**

10月30日にみふね中山間地域定住支援センターと議員で５つの議題に沿って行なった。1部抜粋する。

①インフラ整備と維持管理について

問　集落で用水路の管理をしているが、集落自体高齢化が進んでいる。災害が起こった際は用水路の補修はあるが、計画的に用水路を綺麗にしてほしい。

議会　七滝水路は地震等で崩壊し、復旧が出来ていない。今後の予定は整備事業の補助金で水路を整備すると農業振興課は答えている。

問　農業している人がいない状況なので、受益者負担は無理がある。生活水路でもあり若い人たちを受け入れるには整備が必要だ。

議会　区役にしても成り立たない状況は聞いている。町も高齢化問題について考え始めている。私たちも今後の対応について議論していく。

問　東上野の水路の件。２ヶ月前に説明会があり最初の予算は１億５千万だったのが４億５千万になっていた。工事も予算がないので再来年も出来ないといわれた。

議会　農業振興課と一緒に県に尋ねてみないといけない。

問　水越地域には公共水道施設がないが、なかなか整備が進まない。

議会　具体的な事例は、陳情や請願であげてもらえば、解決策を探ることができると思う。陳情、請願を書くことも含めて議会にご相談ください。

②中山間地域の小学校の現状と今後の取組み
（七滝中央小学校、滝尾小学校）
③害獣対策現状と打開策
④旧小学校跡の利活用
（旧七滝小学校、旧田代東部小学校）
⑤中山間地域の超高齢化と人口減少への対策

その他上記４つの項目に対して意見交換を行った。詳細については議会ＨＰに掲載予定。

楠田代表からは用水路のご意見が聞かれた。

あなたも議員とあおぞら会議しませんか

●あおぞら会議はどなたでも何人からでも気軽にお申し込みできます！●御船町議会はどこへでも伺います！

申込方法　●役場３階議会事務局に申込用紙を会議を行いたい日の１月前までに提出ください。
申込用紙は議会事務局にあります。

視察受入

10月３日

北海道むかわ町議会

「熊本地震からの復興状況」「近隣半導体工場建設に伴う町への影響」についてが行政視察を受け入れました。

シリーズ「学校のいま」

御船町議会広報では、広報委員が町内学校を訪問し、「学校のいま」を紹介していく特集を掲載する。

気付き、考え、行動する
優しい小坂っ子の育成

No.6 小坂小学校

議会広報編集特別委員会 委員　岩永　宏介

10月28日（月）、朝からの雨も上がり、秋空の好天となった午後、小坂小学校を訪ねた。グランド先に見える飯田山の眺望が素晴らしい。学校では校舎内外から児童たちの元気な大きな声が飛び交っていた。

着任して2年目の森川宏子校長先生は、冒頭に「地域の皆様がとても温かくて、日頃から学校を支えてもらっています。本当に感謝している」と、にこやかに学校説明を始められた。

地域ボランティアの方に引率のサポートを受け、地域探険に出発

地域が学校の教育活動を支えている

地域の方々が朝８時25分から35分にかけて、学年に応じた本の読み聞かせを行ったり、生活科や総合的な学習の時間に児童が近くの神社等で授業を受ける際には地域の方が説明役を買って出てくれる。家庭科の時間にミシンの操作を学ぶ時には、地域の方が児童に寄り添って教えてくれる。このように地域の皆さんのボランティアでの支援があり、「今週の水曜日には稲刈り体験も予定されています」と、嬉しそうに話された。

縦割り集会が終わり、優しく手をつなぎ１年生を教室へ送る６年生

〈どんぐりタイム〉がある

小坂小学校では毎週水曜日、昼休みの後の25分間を〈どんぐりタイム〉と呼ぶ。子どもたちが主になって集会活動などを行う。また、１年生から６年生を縦割りに18の班に分け、それぞれの班に先生が付かれる。子どもたちは、この班ごとに掃除をしたり、班ごとに遊んだりする。お互いを尊重する精神の醸成を狙いとする。上級生は下級生に対する思いやりの気持ちや上級生としての自覚、下級生は上級生への感謝や協力することの大切さなどを身に付けて欲しいとの願いが込められている。上級生、下級生ともに学ぶものがあるとの考えから、今年度から始まったものだ。最近、子どもたちが積極的になってきたように感じるとのことであった。

４月歓迎遠足。平成音大の中庭で学生さんのコンサートを楽しむ子供たち

熊本平成音楽大学との連携、歓迎遠足は平成音楽大学まで

「小坂小学校から平成音楽大学まではまっすぐな道、近いと思うでしょう。ところが、歩くとなると意外とこれがいい距離があるんですよ」と、さらに「平成音楽大学のグランドで新入生歓迎遠足を行っています。音大生が歓迎ミニコンサートを開いてくれたりするので最高です。子どもたちは恵まれています。」と、校長先生は音大への感謝の気持ちを述べられた。

また、数名の音大生が週に１回、１時間ボランティアで音楽のみならず、教科の学習支援に来てくれているとのこと。小坂小学校ならではの地域資源の活用事例である。

■ 現在の在籍児童数は〈222名〉

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
227人	217人	203人	210人	204人	222人

あおぞら21
熊本県みふね町議会
10月議会 No.205
(R6.11月)
■発　行：熊本県御船町議会　住所：〒861-3296 熊本県上益城郡御船町大字御船995-1　電話096-282-1386　FAX096-282-1476　メール：gikai@town.mifune.lg.jp
■責任者：（議長）森田優二　■議会広報編集特別委員会：（委員長）増田安至　（副委員長）作田豊明　（委員）田上英司、岩永宏介、中城峯雄、清水聖

かがやく人

田舎暮らし

東上野下
楠田優子

私は、長年勤めた郵便局を退職し、現在“みふね中山間地域定住支援センター”や“七滝元気組”の活動を中心に過ごしております。

ある日のことです。会議の前に盛り上がったことがありました。

「スイカば盗まれた。」

「さるが両脇にスイカば抱え持っていきよった。」

「ちょうど食べごろだけんみんなで食べようと思っとったのに、くやしか。」

その時のさるの姿を想像すると・・・全員涙ながらの大爆笑！ただ、これが中山間地域の現状です。田舎は獣が悪いことやりたい放題です。このような状況の中、お米・野菜等作るのは本当に大変です。

最近ですが、５歳の孫が山仕事や井手清掃に興味を持ち参加し、打上げの飲み会も盛り上げてくれています。街に遊びに行くより山仕事や草刈が大好きのようです。楽しそうに見えるのか、隠れて美味しいものを食べてると勘違いしているのでしょうか、一緒に行きたいと言ってきます。大人は決して喜んで草刈はしてないのですが、考え方見え方一つで変わるようです。スイカ泥棒のさるも他では見ることのできないラッキーな出来事だと考えるべきなのでしょう。田舎で暮らすっていいなあと思ってもらえたら最高です！

10年先、20年先このままの状態では次世代の若者が田舎暮らしを楽しめるようにはならないのは確実です。孫達に自慢できるような地域を目指し、悪戦苦闘しながらではありますが、田舎がより良い状況に少しでも近づいていけるよう、今の私たちが頑張らねばと思っています。

みふね町の宝にインタビュー!!

小坂小学校　6年生

Q1　御船町の好きなところはどこですか
A1　★スポーツセンターがある　★コストコがある　★学校がいっぱい
★恐竜公園、博物館がある　★平和なところ　★自然いっぱい
★高速が近くにある　★外国の方との交流

Q2　御船町に望むことはなんですか
A2　★小坂に大きな公園がほしい　★本屋さんがほしい
★お店を増やしてほしい　★カフェを増やしてほしい

Q3　学校の自慢ポイントは
A3　★学校のみんなが元気　★外で遊ぶ人が多い　★英語であふれている
★どんぐりタイム（集会活動、縦割り班）が上手
★男女関係なく遊ぶところ　★ あいさつ　★他学年との仲がよい
★委員会活動をがんばっている　★みんなの前で発表する人が多い

Q4　将来の夢は
A4　★農家(すいか)　★人を助けることができる仕事
★プロサッカー選手　★美容師　★保育士　★プログラマー
★ネイリスト　★ゲームに関わる仕事　★有名なお店を作りたい
★お父さん、お母さんみたいな人

12月行事予定

6日	全員協議会 総務文教常任委員会 産業厚生常任委員会
12日 ～ 18日	議会（予定）
12日	議会改革推進特別委員会

表紙のこぼれ話

御船高校のマスコットキャラクター「ミフネコ」が文化祭で披露された。芸術コース美術専攻17案のアイディアの中から全校生徒の投票で選ばれたとのこと。ポケットは恐竜の手形、帽子は船をモチーフとされた御船町らしいキャラクターとなっている。

発案者の佐方さんと一緒に登壇